

9月19日(土曜日)「実によってわかる」

【新改訳 2017】

ルカ 6.43-45

「悪い実を結ぶ良い木はないし、良い実を結ぶ悪い木もありません。木はどれでも、その実によってわかるものです。いばらからいちじくは取れず、野ばらからぶどうを集めることはできません。」(43、44 節)

主はさらに、「よい人は、その心の良い倉から良い物を出し、悪い人は、悪い倉から悪い物を出します。なぜなら人の口は、心に満ちているものを話すからです」とも言われました。

この句では「性格が行動を決定すること」という解説もあるようですが、誤解のないようにしましょう。性格の良い悪いの判定は容易ではありません。これは、罪の性質に支配されているままの心と、赦され、きよめられ、聖霊の導きの下にある心とをたとえて表現したものでしょう。キリストに従おうとする者は、この面で自ら吟味すべきことを教えられたのです。

私たちは、どんな実を結んでいるでしょうか。肉の行い  
でしょうか、それとも御霊の実でしょうか(ガラテヤ 5.19-  
23)。

～祈り～

主よ。御霊の実を結ぶ良い木になれるように助けてください。  
自分の力ではできません。御霊のご内住と満たしを与えてく  
ださい。

**【学びのために】**

ガラテヤ 5.19-23 参照。